

全行程:約13km 所要時間:約3~4時間(徒歩)

JR奈良駅

1.2km
20分

JR加茂駅

0.1km
2分

遺構めぐりマップ

12 佐保川橋脚跡
佐保川に架かる下長慶橋付近の川底に残る、レンガ製橋脚の基底部です。

20m
1分

11 大仏鉄道記念公園
大仏駅の跡地に、奈良市と地元自治会の協力で、平成4年に造られた公園です。

10 黒髪山トンネル跡
昭和41年頃まで残っていた、大仏鉄道唯一のトンネル。道路拡張で取り壊されて現在の姿に。

9 鹿川隧道
農業用水路の目的で造られた石積みの隧道。現在も利用されています。

8 松谷川隧道
レンガ造りの隧道。色の違うレンガが交互に配置されています。

7 井関川橋梁跡
構造物の詳細は不明。南北に走る道に、当時の軌道の雰囲気が残っています。

6 赤橋
レンガ造りの橋台。生活道路として使用されており、現役で活躍しています。

1 ランプ小屋
赤レンガ造り、切り妻屋根のランプ小屋。加茂駅の開業時に建てられました。

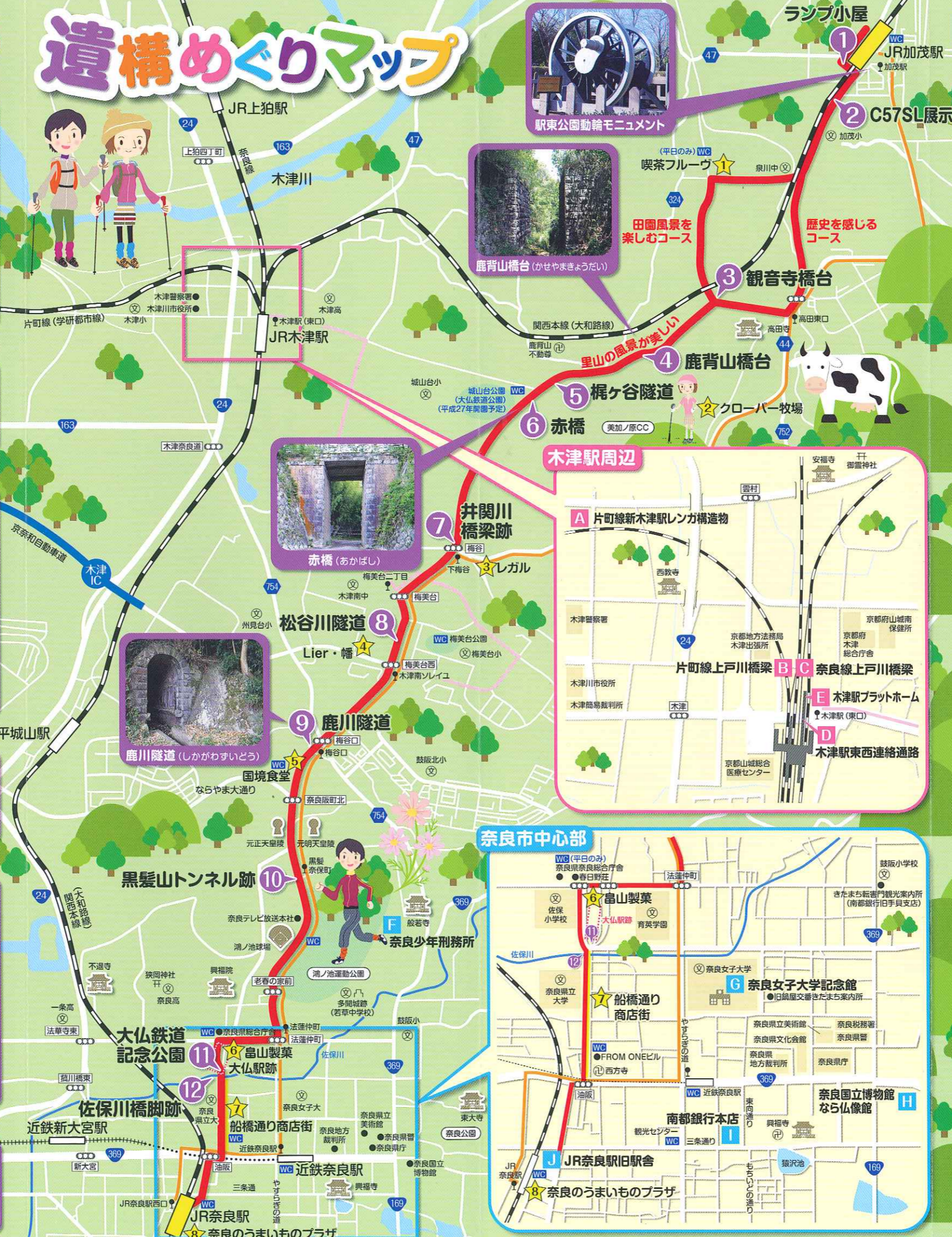
2 C57SL展示
「貴婦人」の名で親しまれた昭和12年製の機関車。関西本線を走っていました。

3 観音寺橋台
石積みの橋台(手前)。現在利用されている関西本線の橋台と並び位置しています。

4 鹿背山橋台
石積みの橋台。堅固な構えに魅了される人も多く、遺構の中でも人気のスポットです。

5 梶ヶ谷隧道
アーチ部分はレンガ造り、下部は石積みの隧道です。内部を歩くことができます。

3 観音寺橋台
石積みの橋台(手前)。現在利用されている関西本線の橋台と並び位置しています。



ぶらり寄り道 近代の足跡

木津駅周辺 鉄道の歴史を身近に

A 片町線新木津駅レンガ構造物
大仏鉄道の歴史にも大きく関わった新木津駅は、明治44年に廃止された駅です。レンガの遺構が残っています。

B 片町線上戸川橋梁
レンガ造りのどっしりとした橋梁で、レンガの積み方はイギリス積み。枕石が上部に2カ所設けられています。

C 奈良線上戸川橋梁
イギリス積みのレンガ造り。桁下が1.7メートルと低く、独特の雰囲気があります。枕石の位置などから、軌道の変遷が偲べれます。

D 木津駅東西連絡通路
JR木津駅の東口と西口をつなぐ連絡通路に、かつてのレンガ造りが残されています。連絡通路内に3カ所、その姿を見ることができます。

E 木津駅プラットホーム
JR木津駅の歴史は古く、明治29年に奈良鉄道の駅として開業しました。その長い歴史を示すように、ホームには、レールを再利用した柱があります。

奈良市中心部 西洋化進んだ建築物

F 奈良少年刑務所
監獄の近代化に取り組んだ明治政府が整備した五大監獄の一つ。当時の受刑者が施工しました。正門は欧州の古城を思わせます。

G 奈良女子大学記念館
欧州の建築様式「ハーフトンパー」を採用した木造洋風建築。明治42年に完成しました。春と秋に一般公開されます。

H 奈良国立博物館なら仏像館
木骨レンガ造り、モルタル装、石貼りの本格的洋風建築です。設計者の片山東熊は迎賓館などを設計した宮廷建築家でした。

I 南都銀行本店
西洋建築の古典様式を採用した銀行建築です。正面には古代ギリシアの建築様式「イオニア式」の柱列が並んでいます。

J JR奈良駅旧駅舎
瓦ぶきの屋根や相輪など、随所に寺院建築のデザインが採用されています。近代化産業遺産に認定されています。



ウォーキングルート JR奈良駅~JR加茂駅のパスルート JR木津駅~梅台のパスルート 印のスポットは裏表紙に記載 WC 公衆トイレ又は民間トイレ協力店

大仏鉄道研究会おすすめスポット

★ 喫茶 フルーヴ (いづみ福祉会)



ひとつずつ手作業で作られる「茶処ラスク」は、2013年スイーツ甲子園 京都予選会でグランプリに輝いた名菓です。
☎0774-76-7210
定休日 土曜日・日曜日・祝日

★ クローバー牧場



「自然を愛する」から生まれた特別牛乳が人気です。自然の風味を生かしたクリーミーな味わいで、あと味さっぱり。
☎0774-76-7717

★ レガル (regal+e)



大仏鉄道研究会がイチ押しするパン屋。なかでもおすすめのパンは、バターが香るバターロールです。
☎0774-73-1788
定休日 第1・3・5月曜日、毎週火曜日

★ Lier・幡



季節に合わせた衣・食・住にまつわるアイテムを多数展開。併設のカフェでは自然食が味わえます。
☎0774-71-0121
定休日 水曜日

★ 国境食堂



鹿川隧道の少し南の場所にあり、非常に大きなカツ丼が有名です。
☎0742-22-8725
定休日 無し

★ 島山製菓



一枚一枚手焼きのせんべいのお店で、「大仏鉄道せんべい」などが人気です。
☎0742-22-6531
定休日 第1・3日曜日

★ 船橋通り商店街



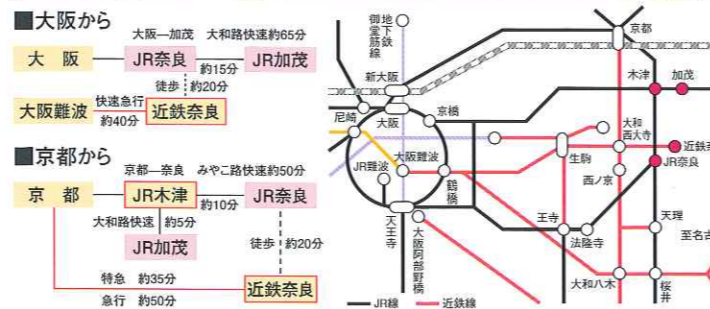
近鉄油阪駅があった昭和期は大変栄えた歴史ある商店街です。今も、通りにはお店が並び、そのおもかげを残しています。

★ 奈良のうまいものプラザ



奈良県の農・林・食のアンテナショップで、県産の農産物、特産品等の販売と地元素材を使ったお食事が楽しめます。
☎0742-26-0088
定休日 無し

加茂・奈良へのアクセス JR・近鉄利用



■問い合わせ
奈良市観光振興課 ☎0742-34-5135
木津川市観光商工課 ☎0774-75-1216

QR Translator
Scan to get the info your own language.

大仏の 幻の 大仏鉄道

遺構めぐりマップ

わずか9年の`幻`

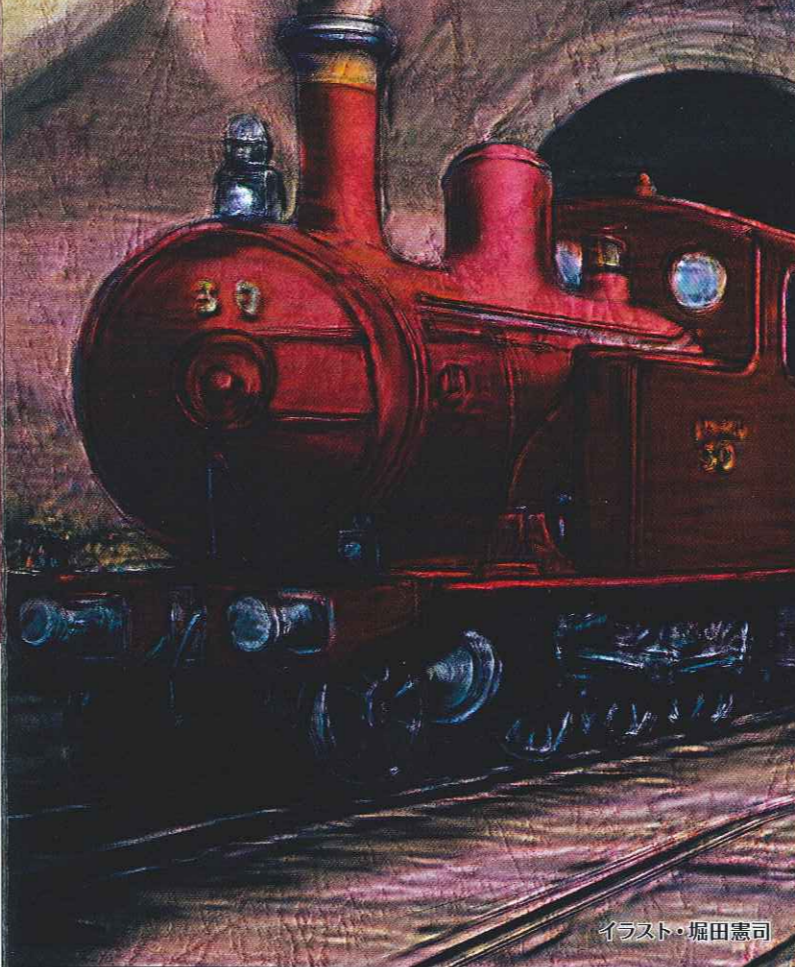
今から100年以上前、「大仏鉄道」が走っていました。大仏鉄道とは、当時の鉄道会社「関西(かんせい)鉄道」の加茂と奈良を結ぶ、わずか9.9kmの路線の愛称です。

明治31年4月の開業後、終着駅の「大仏駅」は東大寺大仏殿の最寄り駅として、大いに賑わいました。翌年5月、同社は大仏駅から奈良駅へ路線を延長。奈良駅への乗り入れを果たすと、観光の拠点は、大仏駅から奈良駅へと次第に移っていきました。

そして明治40年8月、加茂駅から木津駅を経て奈良駅へと至る平坦なルートが開通すると、急坂の難所を抱える大仏鉄道は休止となり、同年11月に廃線。わずか9年の歴史に幕を下ろしました。

大仏鉄道は、営業期間が短く、当時の資料も乏しいことから「幻の大仏鉄道」と呼ばれています。路線の跡には隧道(ずいどう=川の水や人を通すためのトンネル)や橋台(橋の上部構造の両端を支える基礎)などの遺構が所々に残され、1世紀前の姿を今に伝えています。

表紙の絵のような色鮮やかな深紅の蒸気機関車「電光(いなづま)号」が駆け抜けたという幻の鉄道。当時を思いながら廃線跡をたどれば、周囲の景色も一層美しく見えるかもしれません。

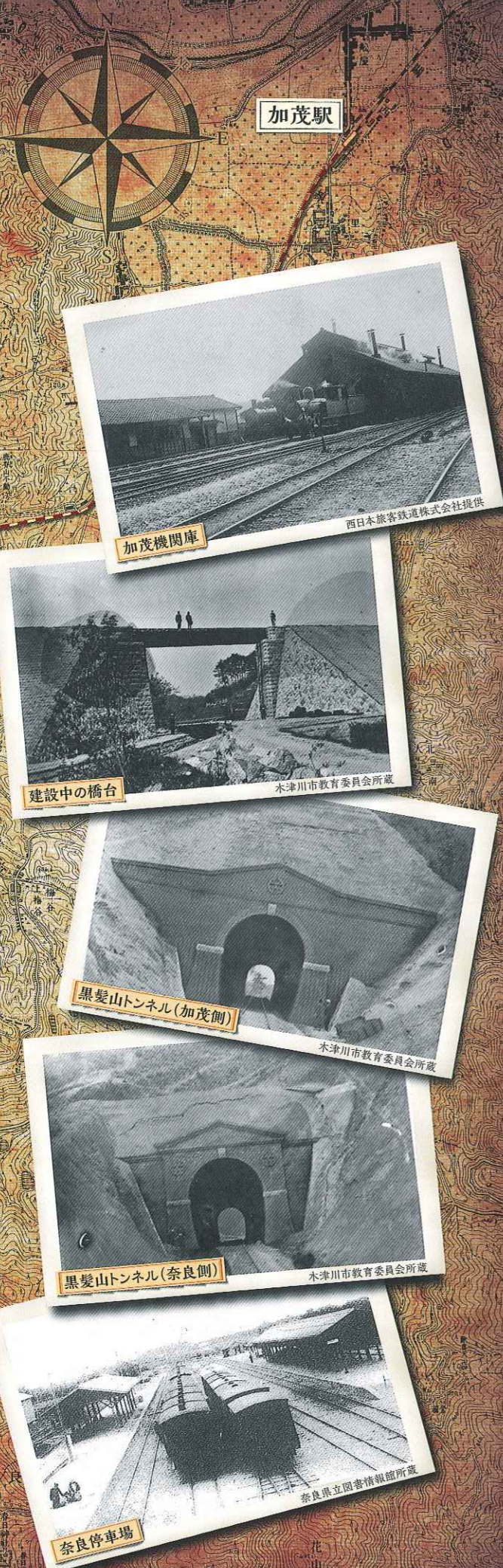


イラスト・堀田憲司



奈良市・木津川市

協力 大仏鉄道研究会、地縁団体奈保町自治会、奈良阪町自治会
NPO法人なら・観光ボランティアガイドの会、NPO法人ふるさと案内かも



加茂駅

加茂機関庫

西日本旅客鉄道株式会社提供

建設中の橋台

木津川市教育委員会所蔵

黒髪山トンネル(加茂側)

木津川市教育委員会所蔵

黒髪山トンネル(奈良側)

木津川市教育委員会所蔵

奈良停車場

奈良県立図書館所蔵